

近畿経済産業局 同時発表

令和3年1月14日
近畿総合通信局

セキュリティの「インシデント対応」を体験しませんか？

— セキュリティの「サイバーインシデント演習 in 大阪」を開催 —

関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局※では、中小企業、団体等の経営層及び情報システム部門の責任者や運用担当者の方を対象に、最近のサイバーセキュリティのインシデントに対応する体験講座を開催します。

本講座は、基本的な講義とインシデント発生時の対応方法や手順、社内の基本方針やルールを考えるなど擬似的に体験する演習により構成します。

※関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局：
近畿総合通信局、近畿経済産業局、一般財団法人関西情報センター

1 日時、会場

日時：令和3年2月10日(水) 午後1時30分から午後5時まで

会場：TKP 大阪本町カンファレンスセンター「ホール3B」

(大阪市中央区久太郎町3-5-19 大阪DICビル3F)

<https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-osaka-hommachi/access/>

2 演習概要

[第1部]

○サイバーセキュリティ講演

「サイバー攻撃の情勢及び対応策について」

- ・最近のサイバーセキュリティの情勢などの紹介
- ・被害拡大を最小限にとどめるインシデントハンドリング
(効果的なインシデント対応の流れ)の基礎の説明

[第2部]

○サイバーセキュリティ演習

「セキュリティ事件・事故発生時の効果的な対応について」

- ・第1部の内容を踏まえた疑似的なインシデント対応の体験
- ・演習は3つのパート(事態発生/対応検討/対応評価)に分け、複数回の演習実施
- ・会場参加者は、机上演習の要素を取り入れたグループワークの実施

3 申込み方法(会場参加/オンライン参加)

詳細及び申込み方法は、こちら「[サイバーインシデント演習](#)」チラシをご覧ください。

4 定員、参加費

会場参加：定員40名(無料)

オンライン参加：定員40名(無料)

※参加申込み時にいただいた個人情報、本講演への参加申込みの受付及び今後の関西サイバーセキュリティ・ネットワークの事業運営に関し必要な場合にのみ使用し、第三者に開示・提供・預託は行いません。

※申込受付業務や受付後のご案内は、請負事業者の株式会社野村総合研究所（NRI）が行います。

※新型コロナウイルス感染状況により「オンライン」のみの開催になる可能性があります。

(本発表資料のお問い合わせ先)

○近畿総合通信局

サイバーセキュリティ室/

情報通信連携推進課長 中野 佳胤

担当者：雲林院

電 話：06-6942-8623

F A X：06-6920-0609

○近畿経済産業局 地域経済部

次世代産業・情報政策課長

大塚 公彦

担当者：中島、庄司

電 話：06-6966-6008

F A X：06-6966-6097

セキュリティの インシデント対応を 体験しませんか？

参加費無料

in大阪

会場参加とオンライン参加
のハイブリッド形式で実施！

中小企業・団体の経営層や責任者の方へ

サイバーインシデント演習

日程 令和3年2月10日(水)

※受付開始13:00~

13:30~17:00



参加 会場参加：TKP大阪本町カンファレンスセンター「ホール3B」
（大阪府中央区久太郎町3-5-19 大阪DICビル 3F）

オンライン参加：Skype for BusinessによるWEB演習
（※お申込み後に事務局より参加方法等をご案内いたします。）

定員 40名(会場参加)/40名(オンライン参加) ※定員になり次第、受付を終了

■対象者：中小企業、団体等の経営層、セキュリティ責任者及び情報システム運用担当者の方

中小企業は、多くの取引先や関連企業と日々やり取りが行われており、文字どおり「サプライチェーン」の最前線を担っていますが、サイバー攻撃を受けた際の対応は、社内で意識を持つこととそれを反映した社内体制の構築が必要であり、更にセキュリティのインシデント発生時の対応方法や手順などを社内でも共有しておくことが重要となっています。

そのため、最近のサイバーセキュリティのインシデント状況や被害拡大を最小限にとどめるための基本的な講義と、インシデント発生時の基本的な流れの擬似的なインシデント対応を体験する演習、また、社内の基本方針やルールなどを考える「サイバーインシデント演習」を開催します。

是非、この機会にインシデント対応の演習をご体験ください！

プログラム、参加申込方法は裏面へ

> 第1部 サイバーセキュリティ講演 [13:35~14:35]

■「サイバー攻撃の情勢及び対応策について」

・最近のサイバーセキュリティの情勢などをご案内しつつ、被害拡大を最小限にとどめる施策であるインシデントハンドリングの基礎の講演。

> 第2部 サイバーセキュリティ演習 [14:45~16:45]

■「セキュリティ事件・事故発生時の効果的な対応について」

・第1部の内容を踏まえて、疑似的なインシデント対応を体験。
・演習は大きく分けて以下の3つのパートに分かれており、対応評価までを1サイクルとし、複数回の取組みを実施。



※会場参加者は、新型コロナウイルス対策を行った上で机上演習の要素を取り入れたグループワークを予定

☆講師：NRIセキュアテクノロジーズ株式会社

主任セキュリティコンサルタント 時田 剛氏

「オンライン参加」でお申込みの方へのご案内について

※お申込みの方には、電子メールにより「オンライン参加」の方法や注意事項、事前接続テスト、当日のURLを事務局（請負事業者：株式会社野村総合研究所）よりご案内いたします。

【※会場参加でお申込みの方へ】

開催にあたりましては、新型コロナウイルスの感染予防対策（会場入り口での検温及びアルコール消毒の設置）を十分に取りますが、次のことにつきましてご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。なお、新型コロナウイルス感染状況により「オンライン」のみの開催になる可能性があります。

- ・発熱や咳等の風邪症状など体調不良がみられる場合は、参加をお控えください。
- ・手洗いや咳エチケットの徹底をお願いします。また、会場入り口のアルコール消毒をご活用いただくとともに、マスクの着用をお願いします。

「サイバーインシデント演習」参加申込

■参加ご希望の方は、次のメールアドレスに下記の「件名」と「必要事項」を記載の上、お申込み下さい。→ e-mail : kansai-seminar@ml.soumu.go.jp

※件名：【参加申込 2/10】サイバーインシデント演習 in 大阪

※必要：①参加者氏名（ふりがな）、②所属(会社・団体名、部署及び役職)、③電話番号、事項 ④ メールアドレス、⑤ A会場参加/Bオンライン参加（※どちらかを選択）

【申込み期限】：令和3年2月5日（金）17：00まで

※本イベントの申込受付及びご案内等は、請負事業者である株式会社野村総合研究所（NRI）が行います。